

ホール利用のお客様へのお知らせ

6月1日（月）より施設の利用を一部再開しておりますが、今後の新型コロナウイルス感染の状況によっては、感染拡大防止のために利用直前にお断りをさせていただく場合もございます。予めご了承ください。

ホール利用条件

✓ 全館共通

- 石鹸による手洗い、手指消毒の徹底及びソーシャルディスタンスの推奨
- マスクの着用（着用していない方の入館は不可）
- 体温確認を含めた健康チェック（ご自宅にて）
- 37.5℃以上の体温、咳の症状、その他体調に不安のある方のご利用をお断りする場合があります
- 大声での会話は控える
- 来場者、参加者の氏名・連絡先収集の協力（LINEコロナお知らせシステムへの登録でも可）

✓ ホール

公演計画時

- 入場者数の上限は原則150名まで（スタッフ・出演者は含めない）
- 楽屋の同時利用者数上限はA / B 共に原則5名ずつ
- 舞台上に同時に上がる上限数は原則15名まで（密集した集合写真も控える）
- ホールロビーでの飲食は原則禁止（必要最低限の水分補給は可）
- 出演者、参加者同士の間隔を十分に確保する
- 客席は予め決められた箇所のみ使用する
- 演奏・演技・舞踏等において、大声での発声、歌唱、呼気が激しくなるような運動の利用の場合は、出演者・利用者同士の間隔を十分に確保する（舞台上のみ許可）
- 向かい合っただけの大声での発声、歌唱は原則不可だが、やむを得ない場合はマスクに加えフェイスシールド等の対策を講じる
- 客席に向かって大声での発声・歌唱を行う場合は、客席と出演者との間は最低2mの間隔を取る（舞台と客席には高低差があり、飛沫の飛ぶ距離が長くなるため）
- 管楽器を使用する場合は唾受けを使用（使用後は自身で持ち帰り）
- 来場者と接触するような演出（花束贈呈、握手、来場者を舞台上上げる）は行わない
- 密な空間の防止に努めるため、以下4点に配慮し、余裕のあるタイムスケジュールを設定する
 - 仕込み、リハーサル、撤去等の十分な作業時間の確保
 - 入場時の混雑を緩和するため、余裕を持った開場時間を設定
 - トイレ等の混雑を緩和するため、余裕を持った休憩時間を設定
 - 入退場に混雑が予想される場合は、券種やゾーンごとに時間差で対応する

★ 上記の入場者数は、条件を満たせば緩和の余地があります。詳しくはスタッフに要相談下さい。

スタッフ及び出演者が取り組むこと

- 公演前後を含めて頻繁に石鹸による手洗い、手指消毒等を徹底する
- 入退場や集合場所、舞台上、楽屋、控室等におけるソーシャルディスタンスの徹底
- 入場時のもぎりの際は、マスクや手袋を着用するか、来場者に半券を切っていただくよう促す
- 物販に関わるスタッフは、マスクや手袋の着用や、手指消毒、石鹸による手洗いを徹底する（サンプルや見本品は多くの人が触れないよう展示方法を工夫する）
- 施設使用後は、受付時にお渡しした消毒セットにて消毒を行う

来場者に対して取り組むこと

- 来場者用の消毒液を用意し、ホール入口等に設置していただく
- パンフレット、チラシ、アンケート等を配布する場合は、平置きにするなど、手渡しによる配布を避ける
- プレゼント等の差し入れは控えていただく（演出に必要なものは認める）
- 入り待ち、出待ちは控えていただく
- 会場前後及び休憩時は、来場者同士が距離を確保するよう随時呼びかけを行う
- 物販を行う場合、購入者とは最低1m（可能であれば2m）の間隔を空ける

その他



サンハートでは一部開館に伴い、上記内容を実施しております。その他、**横浜市より制定されたガイドラインに基づいた対策も実施**しており、このガイドラインについては今後変更になる場合がございます。

また、以下の条件に当てはまる方には、**ご来館をお控えいただいております**。

- 発熱または風邪の症状がある方（咳を含む）
- マスクを着用されていない方

ご利用の皆さまには、ご不便をおかけいたしますがご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ホール座席について

「入場者数の上限は150名まで（スタッフ・出演者は含めない）」というガイドラインに基づき、ホール座席を当面の間下記のように設置させていただきます。

